

## ぼくの弟

小 二

ぼくの弟には、しょうがい  
があります。でも、とても大  
すきで大切な弟です。さいし  
よは、話していることが分か  
らなくて、話しづらかったけ  
ど、だんだん弟の言っている  
ことが分かってきました。弟  
がやりたいことは、何でもつ  
き合います。弟は、よくおこ  
ります。それでもぼくは、弟  
のことがすきです。弟がうま

くいかないけないときは、ぼくが手  
つだいます。弟は、ゲームが  
すきです。ぼくがやっている  
ときによく見てきます。いつ  
しよにやることは、むずかし  
いけれど、そばにいてくれる  
だけでうれしいです。弟は、  
ことばをたくさんおぼえてき  
ました。話がたくさんできる  
ようになった。うれしいです。  
弟は、何でもちようせんしま  
す。つみ木やねん土がとくい  
です。  
弟のことが大すきだけれど、  
ちよつとずるいなと思ったこ

とがあります。弟は、ちよつ　していききたいです。

としたことでも、お父さん、お母さんにほめられます。ぼくが同じことをやってもなかなかほめられませんか。「もつとぼくも弟のようにたくさんほめてほしいな。」と思います。でも、弟がにこにこしているのを見ると、そんなこともゆるしてしまいます。

これからも、大すきな弟となかよくくらししていきたい、弟が大人になつたらぼくが、サポートしてあげたいです。そしてみんなに弟のことを自まん